

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	34° 0' 24.13"	
				経度	134° 25' 22.48"	
落合橋 (フリガナ)オチアイバシ	長田北山線	徳島県名西郡神山町鬼籠野字一ノ坂				
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
神山町	2018.11.27	大桜谷川	有	一般道	その他	水道管

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検者 (株)エコー建設コンサルタント				点検責任者 山口 亮太		
点検時に記録				措置後に記録		
部材名	判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等が分かるように記載)	措置後の判定区分	変状の種類	措置及び判定実施年月日
上部構造	主桁	III	ひびわれ・遊離石灰、鉄筋露出	写真1、2、主桁01		
	横桁	II	豆板	写真3、横桁02		
	床版	II	遊離石灰	写真4、床版02		
下部構造	II	ひびわれ、うき	写真5、6、下部工01、02			
支承部	I					
その他	II	舗装の異常	写真7、8、路面			

道路橋毎の健全性の診断(判定区分 I~IV)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分) III	(所見等) 横桁に豆板、床版に遊離石灰、下部工にひびわれ、うき、路面にひびわれ等が生じている。主桁に鉄筋露出が生じており、耐力の低下が懸念されるため、早期対応が必要。	(再判定区分)	(再判定実施年月日)

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員
不明	4.40m	4.14m
起点		終点

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。

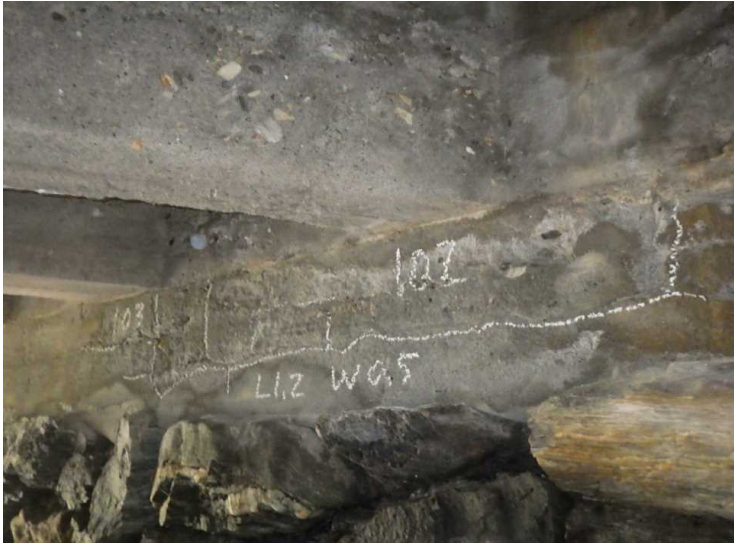


○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

<p>上部構造(主桁01)径間1-2【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真1 ひびわれ・遊離石灰</p> 	<p>上部構造(主桁01)径間1-1【判定区分: Ⅲ】</p> <p>写真2 鉄筋露出</p> 
<p>上部構造(横桁02)径間1-1【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真3 豆板</p> 	<p>上部構造(床版02)径間1-1【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真3 遊離石灰</p> 

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真に記載のこと。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

<p>下部構造 下部工01(A1橋台)径間1-1【判定区分: Ⅱ】</p>	<p>下部構造 下部工02(A2橋台)径間1-2【判定区分: Ⅱ】</p>
<p>写真5 ひびわれ</p> 	<p>写真6 うき</p> 
<p>その他(路面)径間1-1【判定区分: Ⅱ】</p>	<p>その他(路面)径間1-1【判定区分: Ⅱ】</p>
<p>写真7 舗装の異常(舗装ひびわれ)</p> 	<p>写真8 舗装の異常(剥離)</p> 